

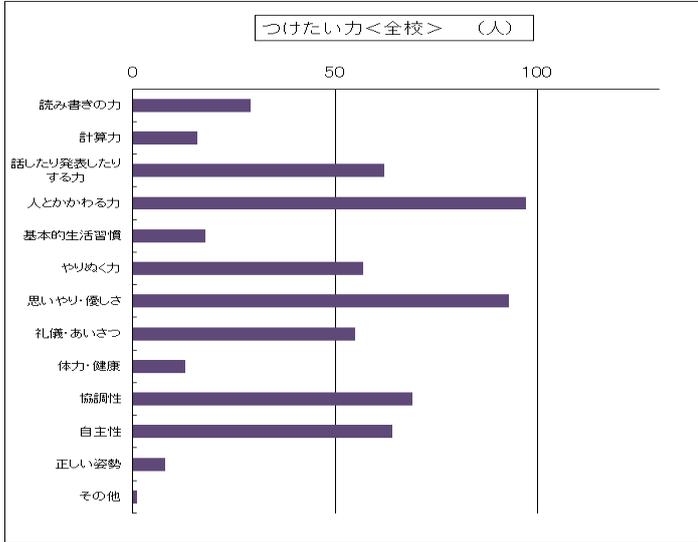
おかだっ子通信



めざす児童像・・・「進んで学び考える子」「思いやりのある子」「あいさつする子」 令和2年 1月28日

★学校評価保護者アンケートの結果報告（その2）

3 「つけたい力」集計結果



【 つけたい力の結果 】

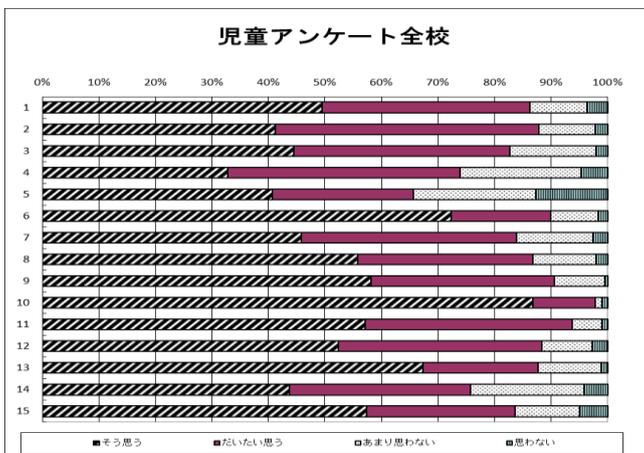
第1位 人とかかわる力

第2位 思いやり・やさしさ

第3位 協調性

○ 1位は昨年度と同じ結果でしたが今年度は「思いやり・やさしさ」が2位に上昇しました。被災後1年と半年を経過してもなお復興半ばであるという厳しい現実の中、そんな現状だからこそお互いに思いやりをもち協調性(3位)を大事にしながらいっしょに進んでいこうという皆様の思いの表れなのだと思います。復興への道のりが決して平坦ではないことは重々承知しておりますが、乗り越えた先には、必ず明るい未来が待ち受けていると信じています。学校としましても、今まで以上に、保護者の皆様と連携・協力しながら、子どもたちの幸せを実現する取組を進めていきます。

4 「児童アンケート」集計



- 1 勉強が楽しい。
- 2 勉強が分かる。
- 3 学習した漢字をだいたい書ける。
- 4 計算が速く正しくできる
- 5 発表を1日1回よりもたくさんしている。
- 6 宿題をいつもきちんとしている。
- 7 明るいあいさつをしている。
- 8 くつばこやトイレのはきものをそろえている。
- 9 週目標などのきまりや約束を守っている。(きまりを守っている。)
- 10 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。(友達となかよくしている。)
- 11 友達の事を考えて、優しい言葉をつかっている。
- 12 グループや友達との話し合いが上手にできる。(友達との話し合いが上手にできる。)
- 13 運動が上手になった。(運動するのが好きだ。)
- 14 困ったときは、先生に相談している。
- 15 家の人とよく学校の話をする。



児童アンケートの結果から見えてくる本校児童の特色と課題

10 (いじめ), 11(友達) の項目が上位に来ていることから、本校児童の特長として友達とよい人間関係を保つことに意識が高いことが分かります。また、1 (勉強が楽しい), 2 (勉強が分かる), 6 (宿題), 9 (決まり), 12 (話し合い), 13 (運動) のように学校生活や授業に関する項目が高いのも本校児童の特長と言えます。本校児童は学校での決まりを守りながら授業中の学習活動に真面目に取り組み、学力や話し合いの力を高めています。一方、4 (計算), 5 (発表) が低いことから、自らの基本的な学力に関してはあまり自信がもてていないと言えます。学校としても、この結果を重く受け止めて。児童が真面目に授業に取り組んでいるにも関わらず、学力が向上した実感が味わえていないということでもあるので、「児童の自信を高められるような授業の在り方」を追求していく必要を感じています。今後へ向けての大きな課題です。

項目 8 (あいさつ) に関しては、ここには示せていないが、学年による温度差がかなりみられます。それは、各学年の指導方針や指導の重点にばらつきがあるということでもあるので、この機会に地域・家庭を含めて全体が一枚岩となって取り組めるよう態勢を整えていきたいと考えています。

項目 12 (読書) は毎年、本校の課題として挙がってくる項目です。ここでは示せていないが、H29, H30, R1 と比較してみると、H30 から R1 へは少し向上しています。しかし、低・中・高のばらつきが顕著で、低が高く、中・高が低い傾向にあります。これは読書の時間が毎週 1 時間ずつ確保できる低学年に比べて、学習内容の多い中・高学年ではどうしても読書の時間が少なくなってしまうためと考えられます。今後は、少ない時間でも効率的に読書意欲を高められる手立ての工夫が必要であると考えています。